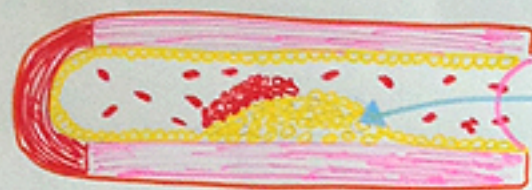


ご存知ですか？あなたの 「血管年齢」「動脈の詰まり」

◎動脈の役割

動脈とは、心臓から送り出される血液を全身に運ぶパイプのような血管のこと。ただ単に血液を運ぶだけでなく、状況に応じて心臓に押し戻すなどポンプのように効率よく血液を運ぶ作業を行っています。そのため動脈はとてもしなやか。簡単に破れたり詰まったりしない。強さと弾力性をそなえています。



コレステロールなどがたまり、内径が狭くなって血液の流れが悪くなった状態。



◎動脈硬化症が進行すると...

心臓に大きな負担がかかるため**高血圧**、**心肥大**、**心不全**などの心疾患につながります。また、血管が狭くなったり詰まったりすることで**心筋梗塞**、**狭心症**、**脳梗塞**、**下肢閉塞性動脈硬化症**などを引き起こします。血管が破れると、**クモ膜下出血**など脳出血の危険もあります。

検査でわかる動脈硬化症

◎足の痛みと動脈硬化症

足の筋肉は、運動をすると普段の10倍近くの血液を必要とします。しかし動脈硬化になると血管が詰まって必要な量の血液がいきわたらなくなり、すると筋肉に乳酸などがたまりそれを足の痛みとして感じるのです。典型的な症状では一定の距離を歩くと痛み、休むと痛みが引く。上り坂・上り階段が辛いなどがあげられます。

◎足の血圧を測定して動脈硬化の進行度合いがわかる

この検査では、あお向けに寝た状態で両腕・両足首の血圧と脈波を測定します。時間は5分程度で血圧測定と同じ感覚でできる簡単な検査です。

- 1 動脈のかたさ
- 2 動脈の詰まり
- 3 血管年齢



予約せず検査を受けることができます。ご希望の方は、スタッフに申し出下さい。